

全国老人保健施設連盟会費規程

平成 13 年 2 月 7 日	制 定
平成 26 年 11 月 14 日	一部改正
平成 27 年 10 月 6 日	一部改正
平成 29 年 2 月 23 日	一部改正
平成 29 年 8 月 1 日	一部改正
令和 7 年 12 月 2 日	一部改正

第 1 条 この規程は、全国老人保健施設連盟（以下「連盟」という。）規約第 6 条の規程に基づき、会員が連盟に納付する会費の額を定めることを目的とする。

第 2 条 会費は、特別会員は 1 口年額 10 万円、協力正会員は 1 口年額 1 万円、一般会員は 1 口年額 500 円とする。

- 2 一般会員の会費は、同一の法人若しくは施設に所属する特別会員又は協力正会員が一括して納付することができる。
- 3 本連盟は、常任執行委員会の承認を経て、都道府県支部に対し、その支部に所属する会員から前年度に納付されたすべての会費の 1 / 2 に相当する額を政治活動費として交付する。
- 4 都道府県において新たに支部を設立し、政治活動費の交付を受けようとする場合は、その支部設立について、常任執行委員会に届け出て、その承認を得るものとする。
- 5 交付金を受けた支部は、管轄の都道府県選挙管理委員会に収支報告書を提出する都度、連盟宛に、その写しとともに当該年度の活動報告を提出しなければならない。
- 6 都道府県支部に対する交付金は、年 1 回、4 月 1 日に別に定める方法によって交付するものとし、分割、仮払い等は行わないこととする。

第 3 条 前条に関わらず、外部有識者会員の会費は、これを免除することができる。

第 4 条 会費算定の期日は、当該年の 1 月 1 日現在とする。

第 5 条 会費の納期は、原則として毎年 3 月末日とする。

第 6 条 会費の徴収に関し必要な事項は、執行委員会の議決を経て、委員長が定める。

第 7 条 この規定を変更するときは、執行委員会の議決を経て、大会の承認を得なければならない。

附則

1. この規程は、平成 13 年 2 月 7 日から施行する。

附則

1. この規程は、平成 26 年 11 月 14 日より施行する。
2. 平成 26 年 11 月 14 日～12 月末日までに入会した者に限り、平成 27 年度の会費は免除する。

附則

1. この規程は、平成 28 年 1 月 1 日より施行する。

附則

1. この規程は、平成 29 年 2 月 23 日より施行する。

附則

1. この規程は、平成 29 年 8 月 1 日より施行する。

附則

1. この規程は、令和 7 年 12 月 2 日より施行する。